

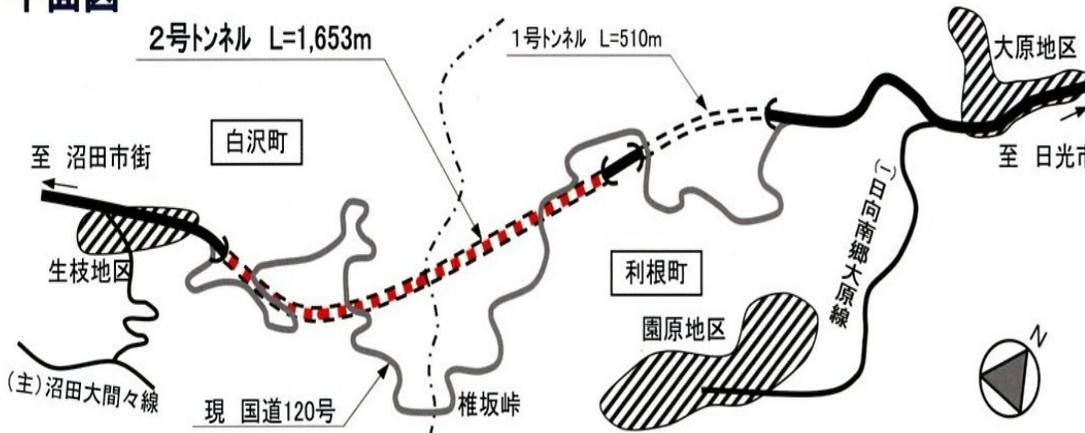
# 椎坂バイパス2号トンネル3月に貫通予定 1号トンネル3月に着工に

国道120号椎坂バイパス（白沢町生枝と利根町大原を結ぶ4.2km）整備事業の椎坂2号トンネル（生枝から園原1653㍍）は、1月13日現在で、約1150㍍掘りすすみ、3月に貫通する見込です。

また利根町側の1号トンネル（510㍍）の入札が昨年12月におこなわれ、請負工事費9億5130万円で佐田・沼田・萬屋特定建設工事共同企業体が落札し、2月から始まる県議会に請負契約の締結の議案が提案され、可決されれば3月から工事がはじめられることになります。

2014年度にトンネル区間の共用が開始される予定で、全体の工事費は約96億円（トンネル約42億1千万円）を予定しています。

## 平面図



## 集落支援員の充実で安心して暮らせる村づくりを

利根町の柿平、小松地区の高齢者宅を訪問する「集落支援員」が活動しています。

沼田市では県の補助事業で実施されていますが、総務省も1人当たり220万円を特別交付税で措置し、過疎地域の生活を支える「集落支援員」の活動を援助し、全国の市町村のなかでは、高齢者宅の訪問や伝統行事の継続、鳥獣被害対策などは幅広く活動していますが、沼田市でも「集落支援員」を充実させることが必要です。

## 県大会出場をめざして 熱戦 第43回沼田市子ども会上毛かるた大会

各地区の予選を勝ち抜いた約200人の小中学生が参加し23日、第43回沼田市子ども会上毛かるた大会が沼田小屋内運動場で開かれました。

団体戦では、薄根地区（小学校低学年）、材木町A（小学校中学年）、高橋場町A（小学校高学）、鍛冶町A（中学校）が優勝し、材木町A、高橋場町A、鍛冶町Aが県大会出場を決め、個人戦では、優勝した小学校4年生と6年生、中学生が県大会に出場します。

2011年1月30日

NO. 244

日本共産党 大東のぶゆき議員活動地域後援会ニュース

# やまびこ

発行所 沼田市下久屋町983 Tel.23-1519 部内資料



年金財政が悪化した最大の理由は、大企業のリストラ、非正規雇用の拡大など、社会保障の支え手である正社員が減り、保険料収入が激減したためであり、雇用は正社員が当たり前のルールをつくる必要がある。

## こんにちは 大東のぶゆきです

「こんにちは」。「税と社会保障の一体改革」を担当する与謝野経済財政担当大臣は21日、「『人生90年』を前提として定年延長を考え、同時に年金の支給開始年齢を引き上げるとも考えられる」とのべ、65歳に引き上げられている年金支給年齢をさらに引き上げる可能性に言及しましたが、菅政権がこれから検討するということ「社会保障のあるべき方向」が、拡充ではなく削減であることを明白にしました。

年金は、国民の老後の生活を支える命綱であり、年金を削減しながら「安心の社会保障」を築くなどということはできず、高齢者の就職はきびしく、今でさえ65歳まで、どうやって暮らしていくかは切実な問題です。



## ぶらり散歩 めまた道 白沢町 その十五 尾合 禅定院の宝篋印塔

禅定院の参道入り口（県道沿い）には、地藏尊石像、三界万霊塔、多宝塔と宝篋印塔の四塔があり、いずれも明和4年（1767）～天明元年（1781）にかけて主弁法印の代に建立されました。

市指定文化財の宝篋印塔は、高さ350㍍あり、銘文には廻国供養と彫られており、明和4年（1767）に建立されました。



禅定院の参道にある宝篋印塔

大きさ、形とも白沢町の代表的な宝篋印塔といわれています。

平安中期に編纂された延喜式には、群馬県に九つの牧（馬の放牧場）があり、そのひとつが大藍牧場で、現在の尾合、平出、岩室あたりと考えられています。

尾合にある寛文4年（1664）の供養塔などには「利根庄追合村」と彫られおり、地名の変遷を考える上の資料ともいえます。



「追合村」と彫られている供養塔と石灯籠